



10月16日に富山県総合防災訓練が開催されました。この訓練は県、小矢部市が国の機関、地元の関連団体とともに連携をとりながら、大規模地震等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施するものです。

立山砂防事務所からは、土石流体感3Dシアター体験、土砂災害の模型展示、土砂災害に関わるパネル展示を行いました。主な土砂災害（土石流、地すべり、がけ崩れ）の仕組みと、防災施設の効果について学んでいただくと共に、近年高まる自然災害の危険性から、災害時に避難をする大切さも認識していただきました。

開催日時：令和4年10月16日(日)8:30~12:00

場 所：第1会場 小矢部市(クロスランドおやべ)

第2会場 富山市(富山県防災危機管理センター)

災害想定：①風水害

県西部の山間部において局地的な豪雨が発生し、砺波市、小矢部市において大雨・洪水警報及び土砂災害警報情報が発表された

②地震・津波

砺波平野断層帯西部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、砺波市、小矢部市で震度7、高岡市で震度6弱、南砺市で震度6強を観測した

このため、建物倒壊、火災、ライフライン施設の被害等が発生、多数の負傷者、道路の寸断による混雑などが確認されている

訓練内容：小矢部市現地災害対策本部設置・運営訓練

(現地訓練) 富山県関係機関等合同調整所訓練

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

現場映像伝送情報伝達訓練 / 避難所の混雑状況把握実証実験

アマチュア無線非常通信、孤立者救助訓練 / 臨時災害放送局開設訓練

倒壊家屋からの救助訓練 / 広域避難訓練 / 避難所運営訓練

土石流体感 / 土砂災害模型展示 / 土砂災害関係パネル展示

AED取扱訓練 / 応急処置訓練 / 防災スタンプラリー など



動物同行避難訓練



土砂災害模型展示



新潟県知事の視察 - 土石流模型実験の実演 -



水防訓練会場



ヘリによる孤立者救助訓練



約120名が体験!

上映前に検温・消毒を行うなど感染症対策に配慮して実施しました。

土石流体感3Dシアター



パネル展示